

ごあいさつ

日立製作所は、2010年に創業100周年を迎えます。日立は、創業以来、「優れた自主技術・製品の開発を通じて社会に貢献する」ことを企業理念に、発展してまいりました。今後も、日立グループ各社がそれぞれの強みを生かしつつ、そのシナジーを発揮し、グループとして成長してまいりたいと考えております。

その実現に向け、日立は2006年11月に、「協創と収益の経営」をキーワードとする経営方針^(*)を策定いたしました。同方針にて掲げた諸施策の実行により、2009年度における連結営業利益率5%、D/Eレシオ(少数株主持分を含む)0.8倍以下の維持をめざしてまいります。2008年度は、その実現に向けたまさに勝負の年と認識しております。本格的な成長路線への転換を図り、日立グループの企業価値向上に努めてまいりたいと考えております。

本報告書では、企業価値を生み出す源泉となる「研究開発」、および企業価値において従来にも増して大きな比重を占めるようになった「知的財産」に焦点をあて、これらにおける日立の取り組みをご報告いたします。

本報告書を通じて、日立の「研究開発」および「知的財産」の概況をご理解賜れば幸甚です。

2008年6月

代表執行役 執行役社長

古川 一夫

* http://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2006/11/1116/f_1116pre.pdf
http://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2008/05/f_0526.pdf